

第25回新型コロナウイルス対策本部会議 次第

日時 令和2年7月21日（火）

17:15～

場所 危機管理防災センター本部会議室

1 開 会

2 議 題

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生動向について
- (2) 埼玉県におけるイベントの取扱いについて
- (3) 新たな病床確保計画について
- (4) 介護施設におけるクラスターの発生に備えた互助ネットワークについて

3 知事発言

4 訓 示

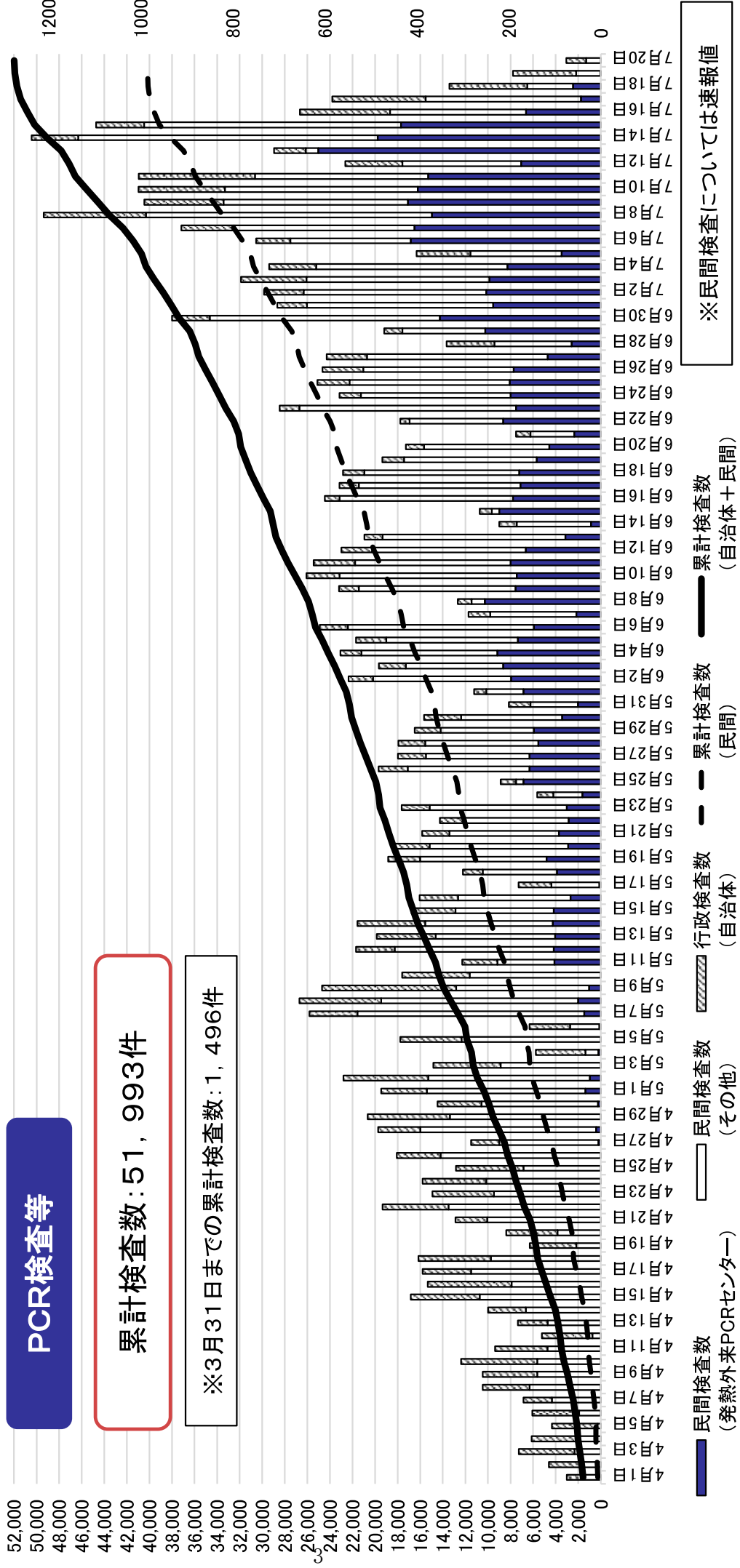
5 閉 会

第25回新型コロナウイルス対策本部会議

名 簿

職 名	氏 名	備 考
知事	大野 元裕	
副知事	橋本 雅道	
知事室長	小島 康雄	
総合調整幹	堀口 郁子	代理
報道長	真砂 和敏	
企画財政部長	堀光 敦史	
人財政策局長	澁澤 陽平	代理
県民生活部長	山野 均	
危機管理防災部長	森尾 博之	
環境部長	小池 要子	
福祉部長	山崎 達也	
保健医療部長	関本 建二	
産業労働部副部長	新里 英男	代理
農林部副部長	野口 典孝	代理
県土整備部副部長	三須 康男	代理
都市整備部長	濱川 敦	
出納総務課長	島田 繁	代理
公営企業管理者	高柳 三郎	
病院局長	小野寺 亘	代理
下水道事業管理者	今成 貞昭	
議会事務局長	下田 正幸	
監査事務局長	村田 暁俊	
人事委員会副事務局長 兼総務給与課長	田口 修	代理
労働委員会事務局長	奥山 秀	
教育長	高田 直芳	
警察本部長	高木 紳一郎	

PCR検査等の現状

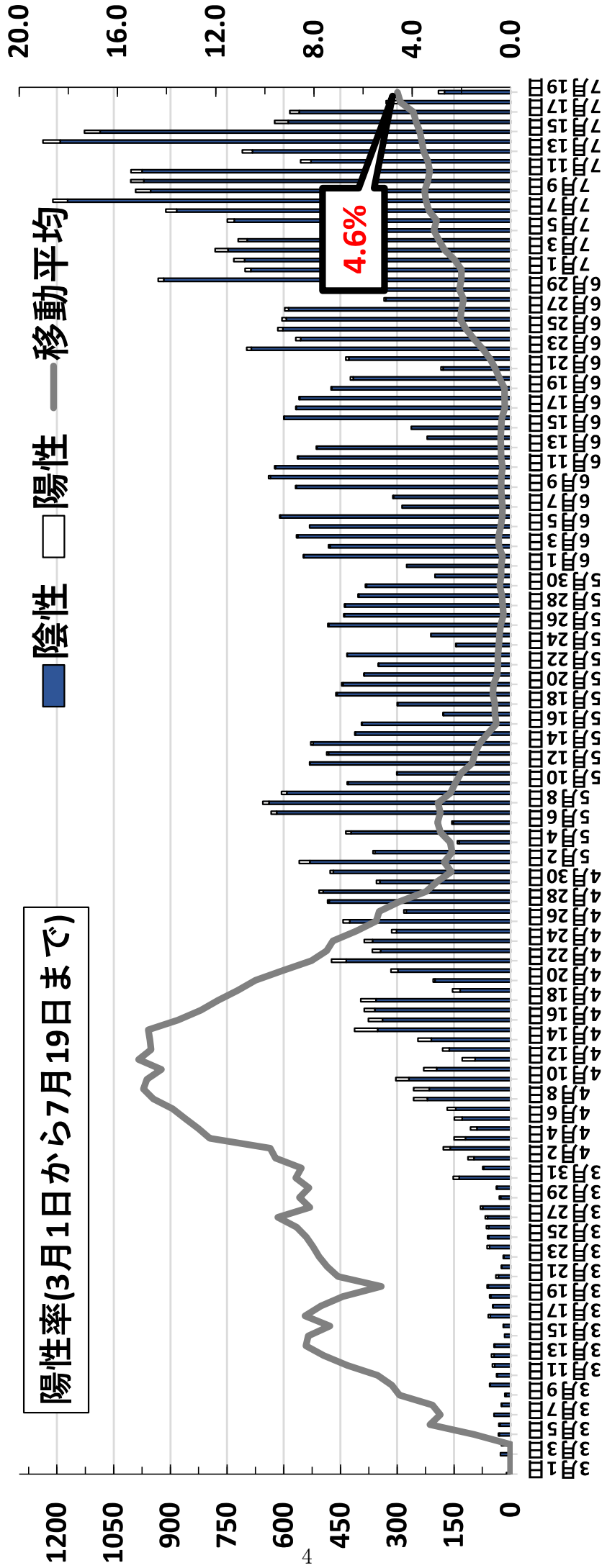


52,000
50,000
48,000
46,000
44,000
42,000
40,000
38,000
36,000
34,000
32,000
30,000
28,000
26,000
24,000
22,000
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0

4月1日
4月3日
4月5日
4月7日
4月9日
4月11日
4月13日
4月15日
4月17日
4月19日
4月21日
4月23日
4月25日
4月27日
4月29日
4月31日
5月1日
5月3日
5月5日
5月7日
5月9日
5月11日
5月13日
5月15日
5月17日
5月19日
5月21日
5月23日
5月25日
5月27日
5月29日
5月31日
6月1日
6月2日
6月4日
6月6日
6月8日
6月10日
6月12日
6月14日
6月16日
6月18日
6月20日

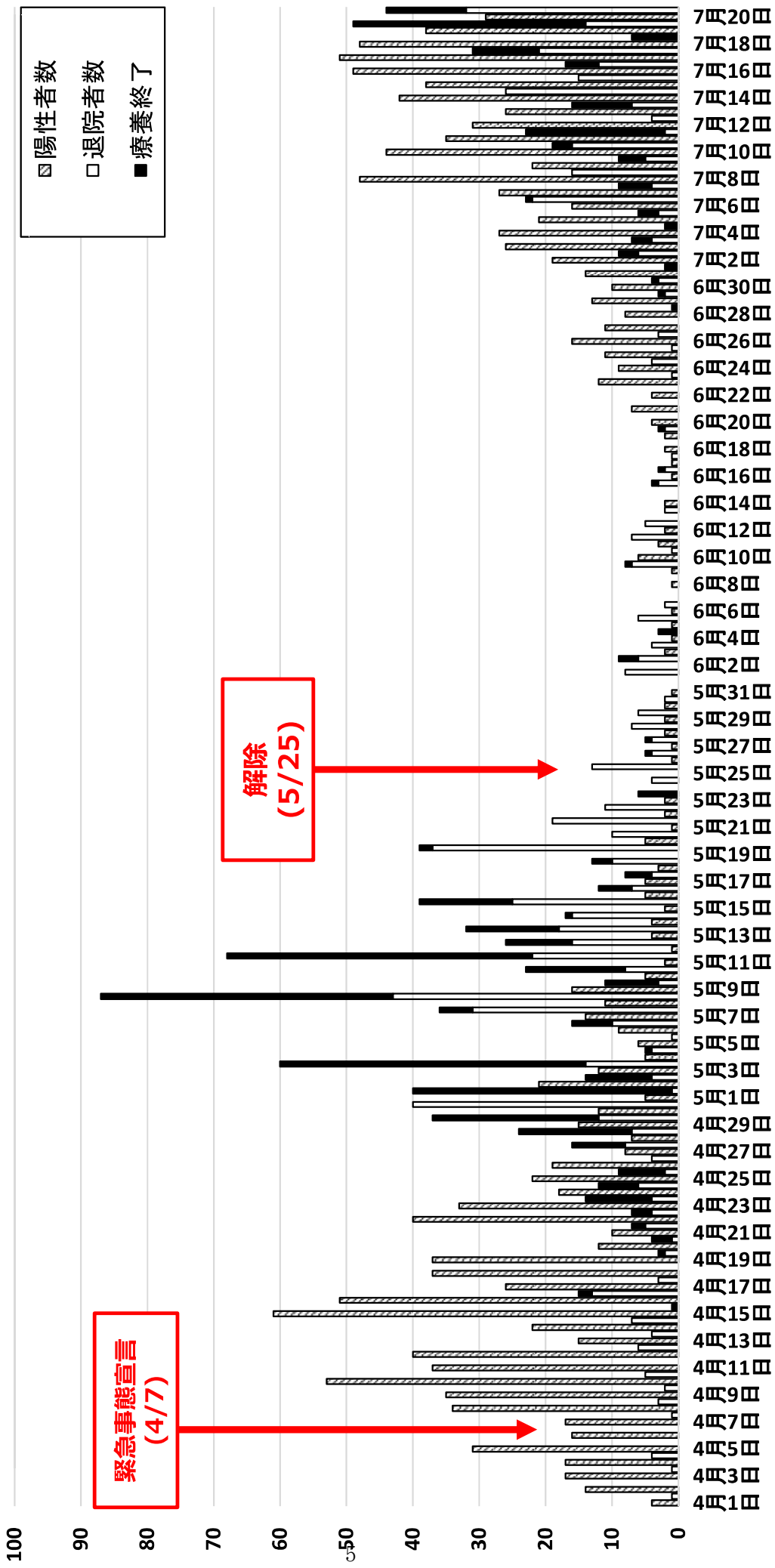
0
200
400
600
800
1000
1200

陽性率の推移

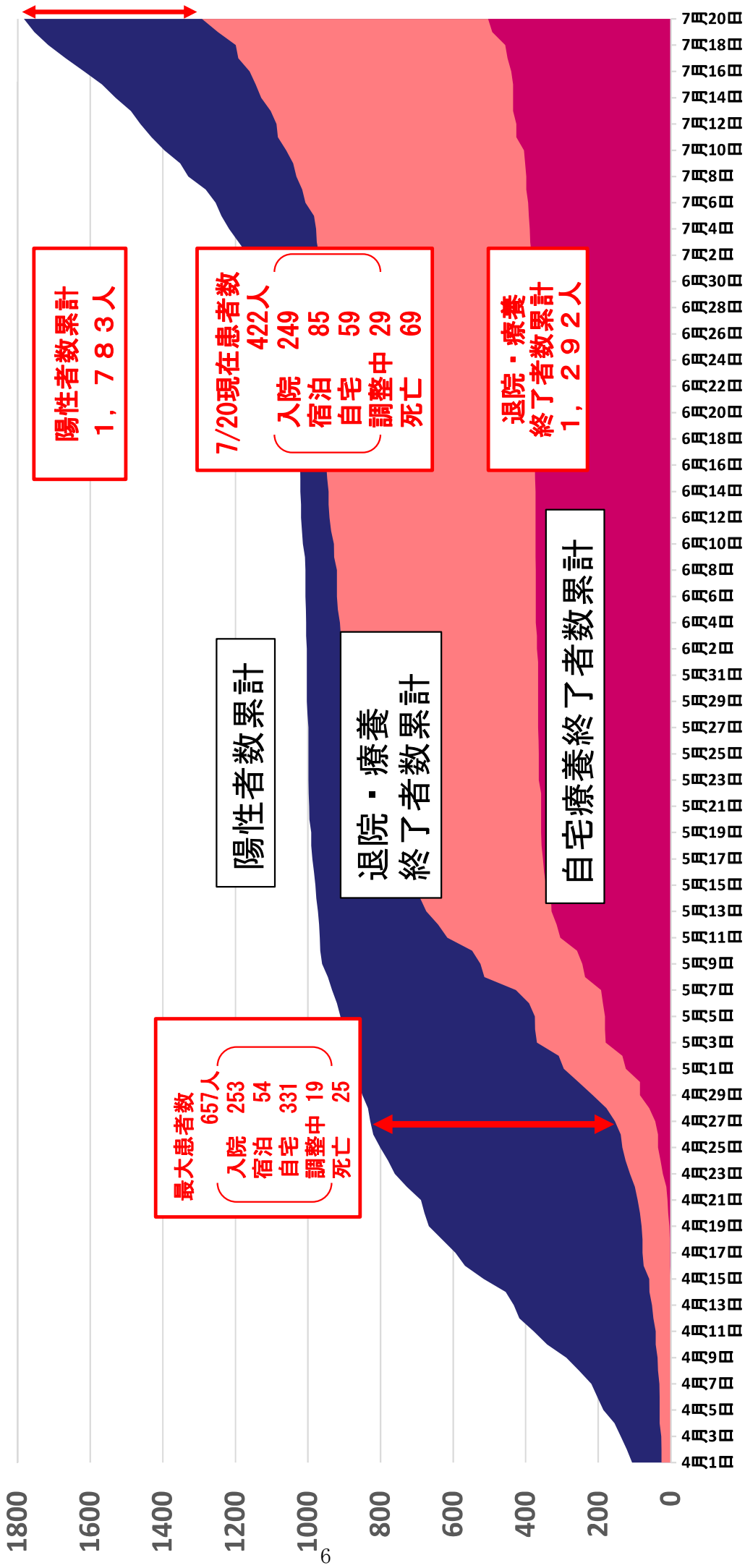


※陽性率は、民間検査の検査人数が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を捉える趣旨から、移動平均の値を使用。
 「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としている。
 ※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合があります。
 ※陰性確認のための検査は含まれていない。

陽性者数と退院・療養終了の推移(日別)



陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)



陽性者数累計

退院・療養
終了者数累計

自宅療養終了者数累計

陽性者数累計
1,783人

7/20現在患者数
422人
入院 249
宿泊 85
自宅 59
調整中 29
死亡 69

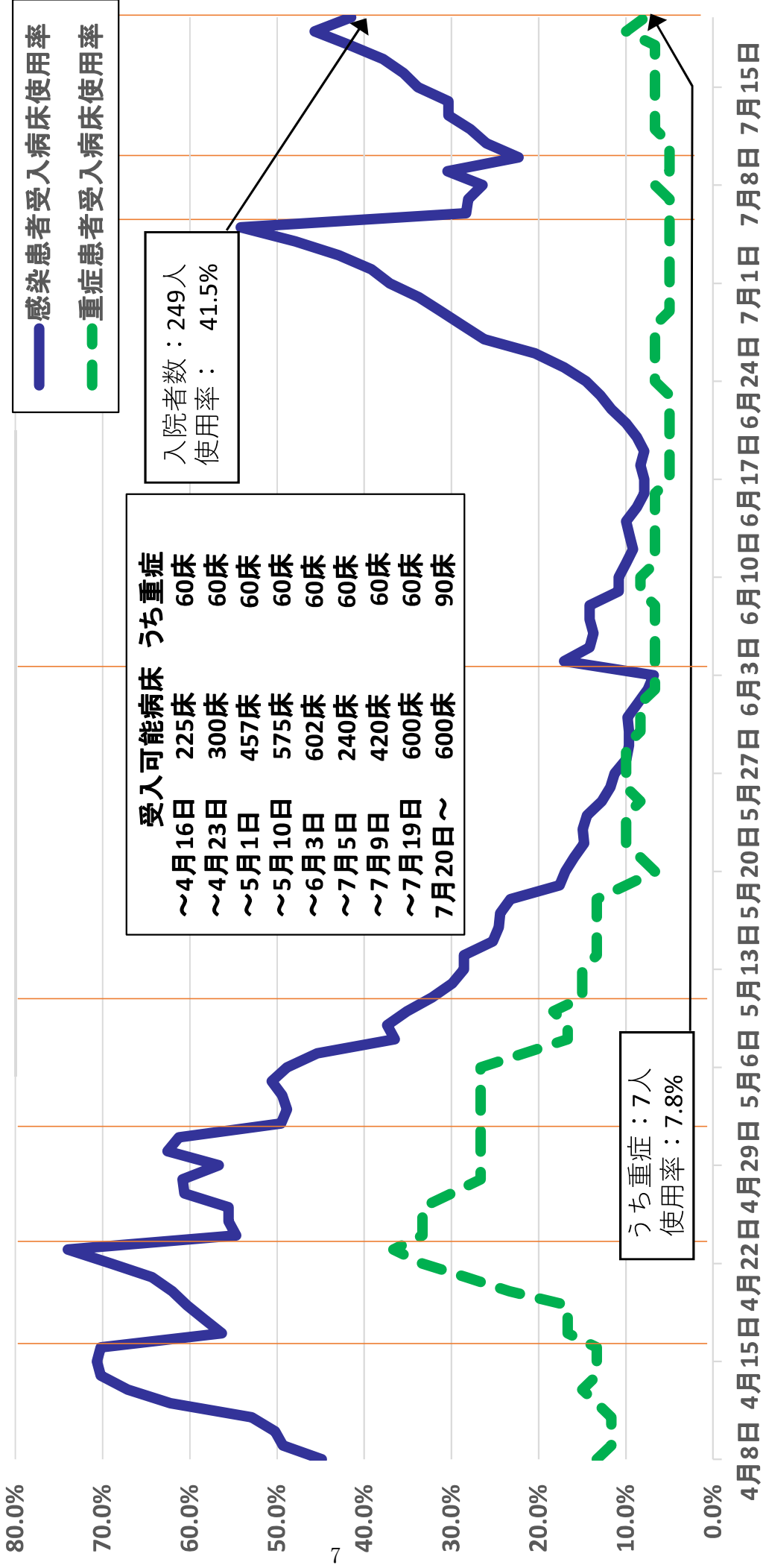
退院・療養
終了者数累計
1,292人

最大患者数
657人
入院 253
宿泊 54
自宅 331
調整中 19
死亡 25

7月20日
7月18日
7月16日
7月14日
7月12日
7月10日
7月8日
7月6日
7月4日
7月2日
6月30日
6月28日
6月26日
6月24日
6月22日
6月20日
6月18日
6月16日
6月14日
6月12日
6月10日
6月8日
6月6日
6月4日
6月2日
5月31日
5月29日
5月27日
5月25日
5月23日
5月21日
5月19日
5月17日
5月15日
5月13日
5月11日
5月9日
5月7日
5月5日
5月3日
4月29日
4月27日
4月25日
4月23日
4月21日
4月19日
4月17日
4月15日
4月13日
4月11日
4月9日
4月7日
4月5日
4月3日
4月1日

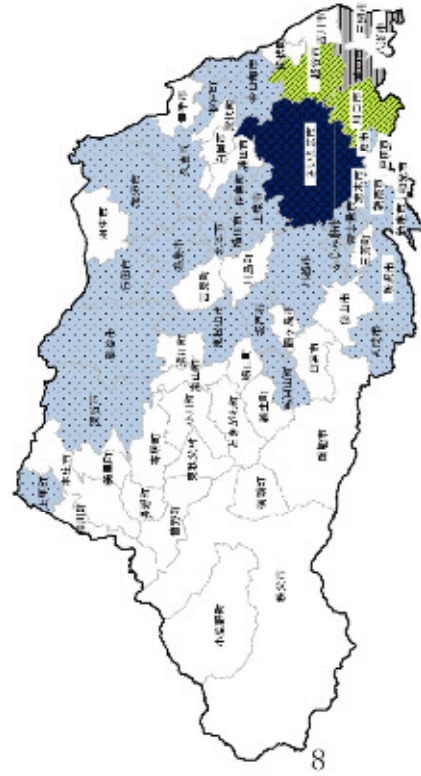
1800
1600
1400
1200
1000
800
600
400
200
0

病床使用率の推移

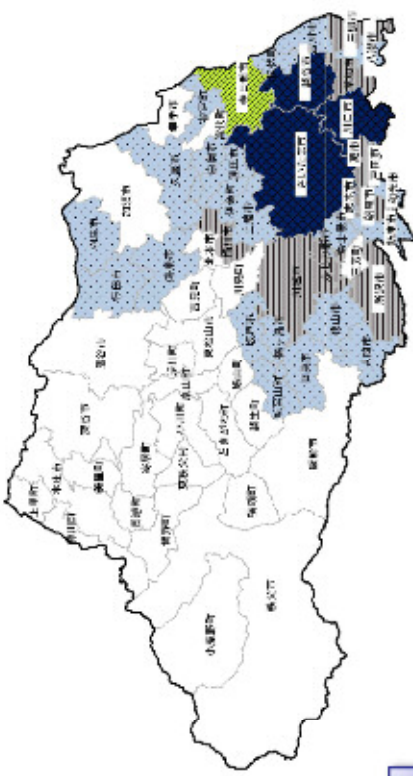


3週間の発生動向について(市町村分布)

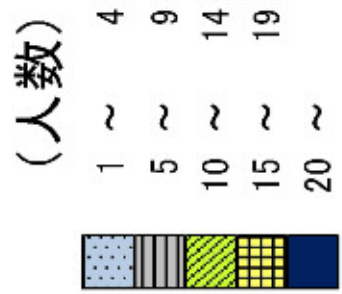
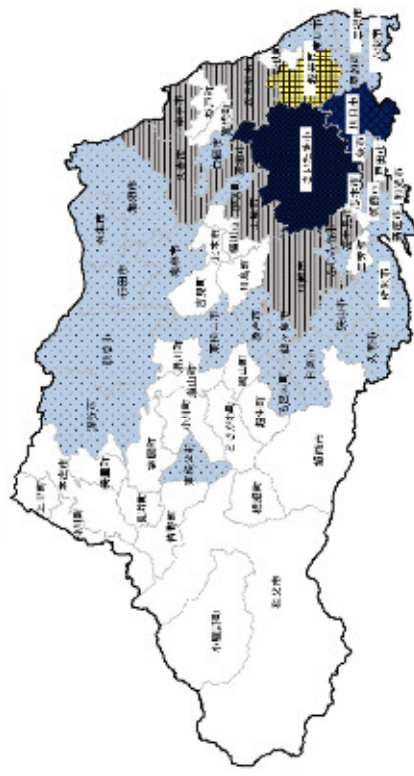
6月30日～7月6日



7月14日～7月20日

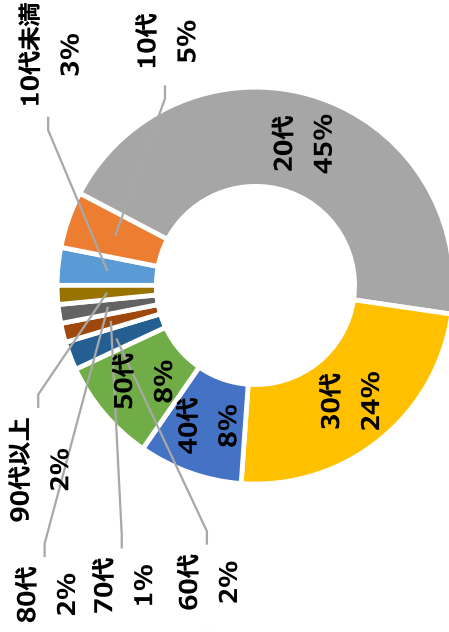


7月7日～7月13日

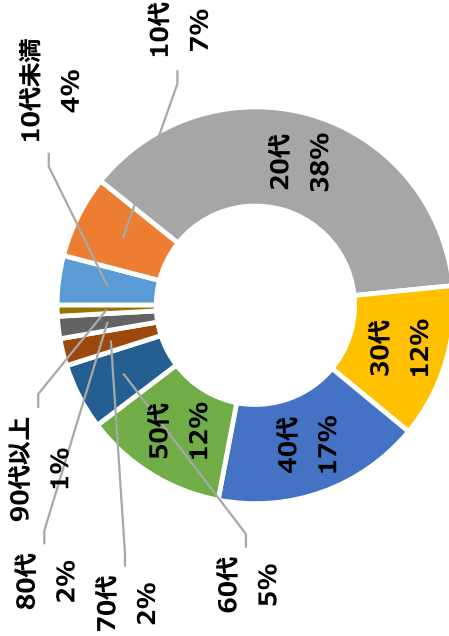


3週間の発生動向について(年齢別)

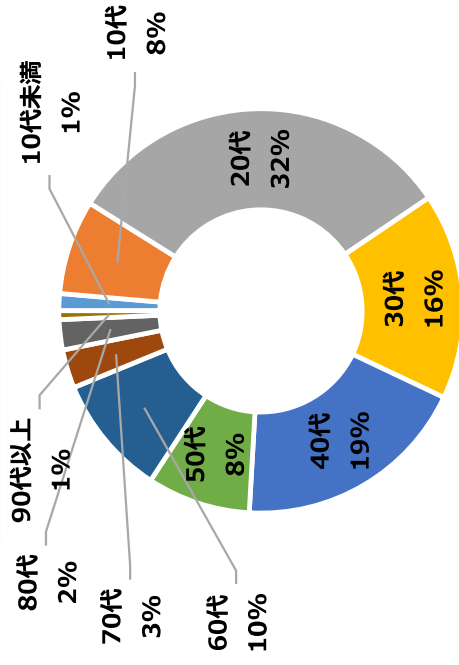
①6月29日～7月5日



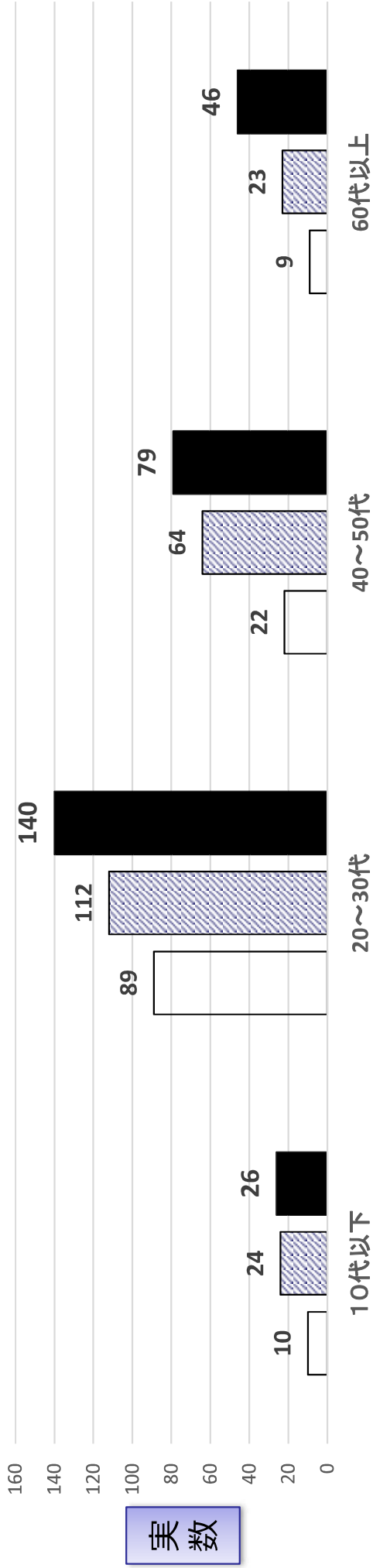
②7月6日～7月12日



③7月13日～7月19日



割合

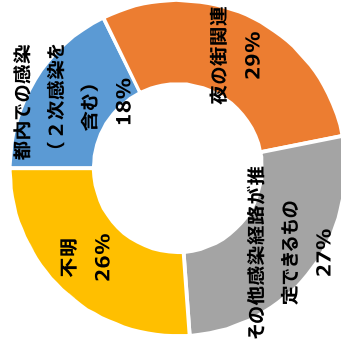


実数

- ①
- ▨ ②
- ③

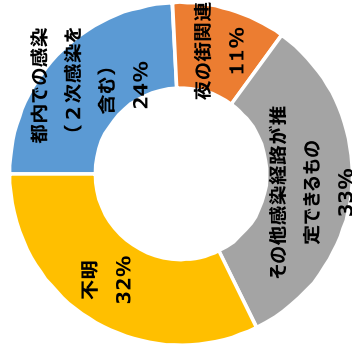
3週間の発生動向について(経路別)

①6月29日～7月5日

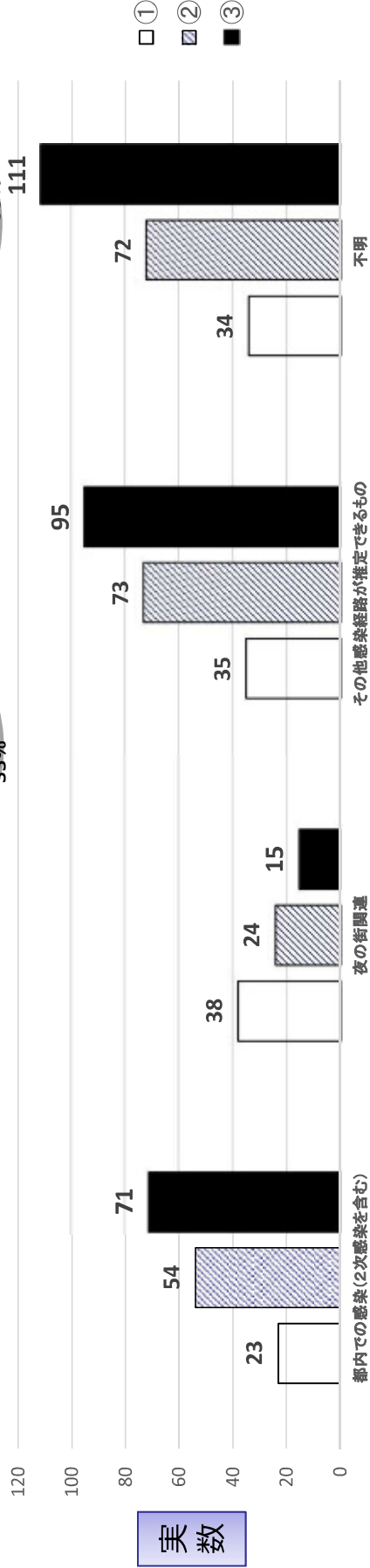
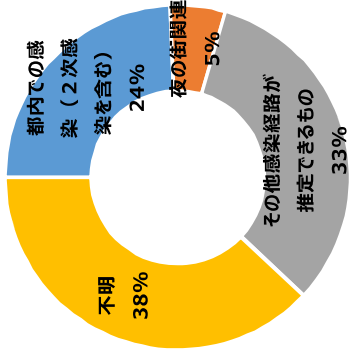


割合

②7月6日～7月12日

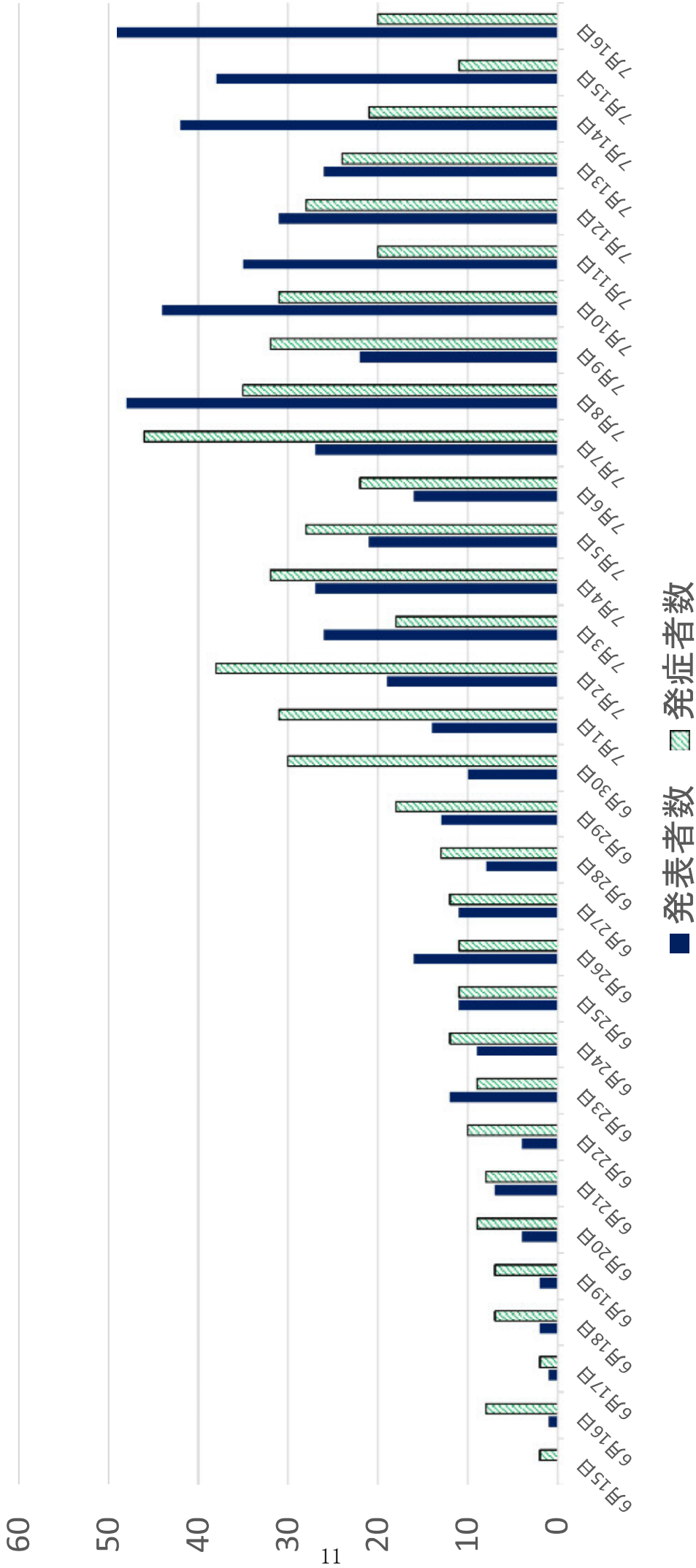


③7月13日～7月19日



実数

発表者数と発症者数の比較



新型コロナウイルス感染症の集団発生について

2020/7/21

施設名	所在地	客数	従業員			客			陽性者計	積極的疫学調査 の状況
			検査対象	検査済み	陽性者	検査対象	検査済み	陽性者		
クラブグランデ	さいたま市大宮区(南銀座)	1日 30～50人	47	47	13	不明	43	7	20	陽性者の濃厚接触者は特定済。 濃厚接触者の検査は継続中。
非公表	さいたま市大宮区	1日 40人	34	34	6	40	38	1	7	
クラブエス	さいたま市大宮区	1日 1～2組	18	18	11	30	10	3	14	
クラブアテナ	越谷市(南越谷)	1日 約20人	26	20	11	不明	12	3	14	
ステージクラブ トレビアン	越谷市(南越谷)	1日 5人程度	18	17	10	不明	調査中	調査中	10	

さいたま市政記者クラブ連絡表

「大宮南銀座地域臨時 PCR 検査」に係る結果報告

令和2年7月20日（月） 17時00分現在

本日は新たな検査結果の報告はありません。

<本臨時検査での現時点数値>

累計検査人数 88人(昨日比+0)

判明した陽性者数 0人(昨日比+0、検査済88人分)

受付総数 62店舗570人(昨日比+1店舗6人)

本日の検査の予約件数は、62人です。

【臨時 PCR 検査に対する問い合わせ】 地域医療課 TEL:048-829-1052

【陽性者に対する問い合わせ】 保健総務課 TEL:048-711-8121

さいたま市

(案)

埼玉県におけるイベントの取扱いについて

令和2年7月21日

イベントの開催については、国の方針に沿って5月28日以降、7月31日までを移行期間として3つのステップを設定し、段階的に制限の緩和を進めてきました。

7月10日から7月31日までのステップ3においては、プロスポーツイベント等は参加人数の上限を5,000人かつ収容定員の50%としています。

そこで、8月1日以降の取扱いについて、現在の感染状況及び専門家の意見等を踏まえ、引き続き、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき下記のとおり協力を要請します。

記

1 期 間

令和2年8月1日（土）から8月31日（月）まで

2 内 容

(1) プロスポーツイベント等（全国的移動を伴うもの）

ア 参加人数及び収容率は、国が示す目安を上限とする。

イ イベント主催者及び施設管理者に対し、次のことを求める。

- ・ 入退場時の状況や観客輸送なども含め感染防止対策について検証しながら、段階的に参加人数を引き上げること
- ・ 参加人数及び感染防止対策を対外的に宣言し、開催結果を検証の上、改善や見直しの内容等を発表すること

(2) その他のイベント

国が示す目安に準じる。

新たな病床確保計画

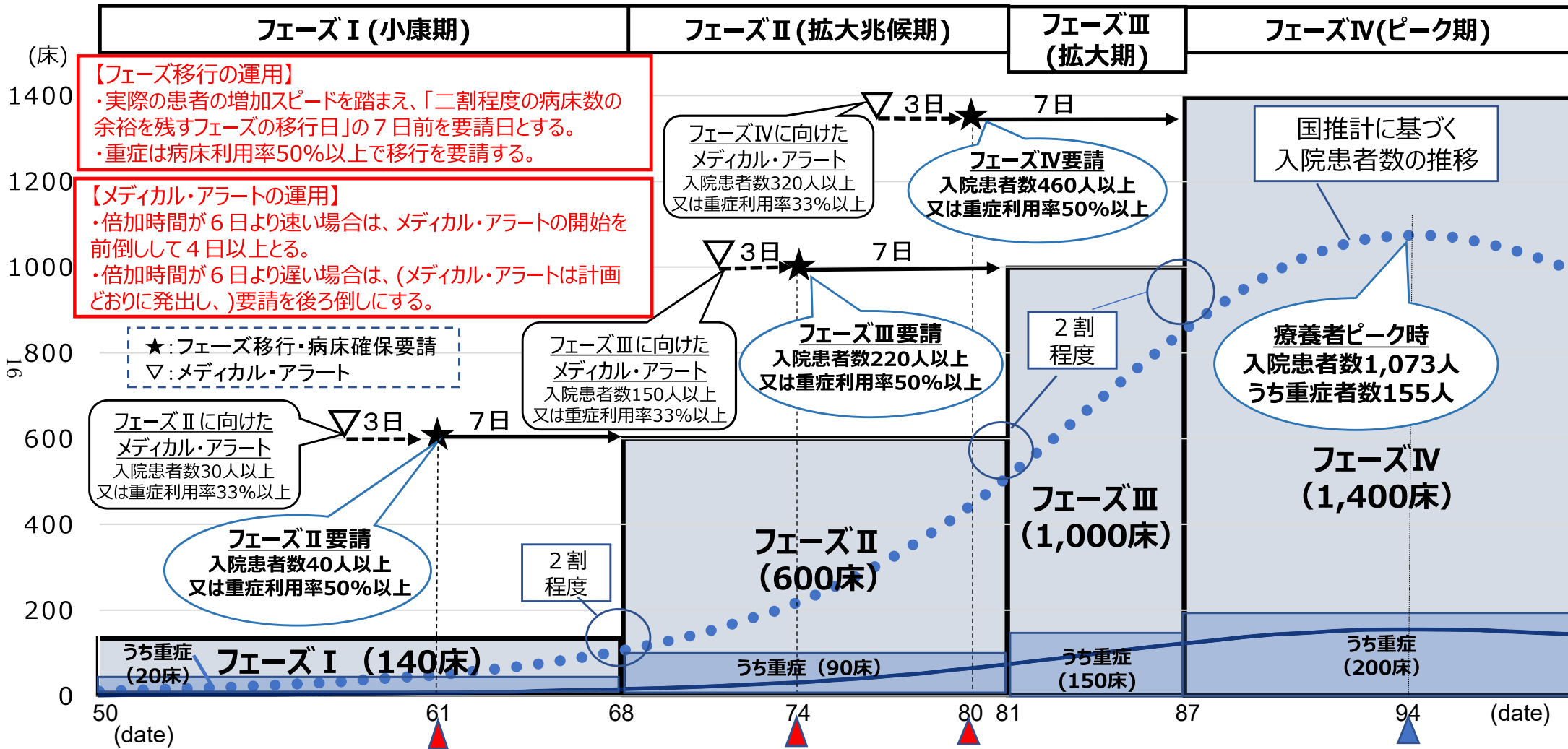
○国の新たな患者推計に基づき、4つのフェーズごとに新型コロナウイルス感染症患者向けの病床数等を設定した。

【ピーク時の陽性患者数 2, 215人】

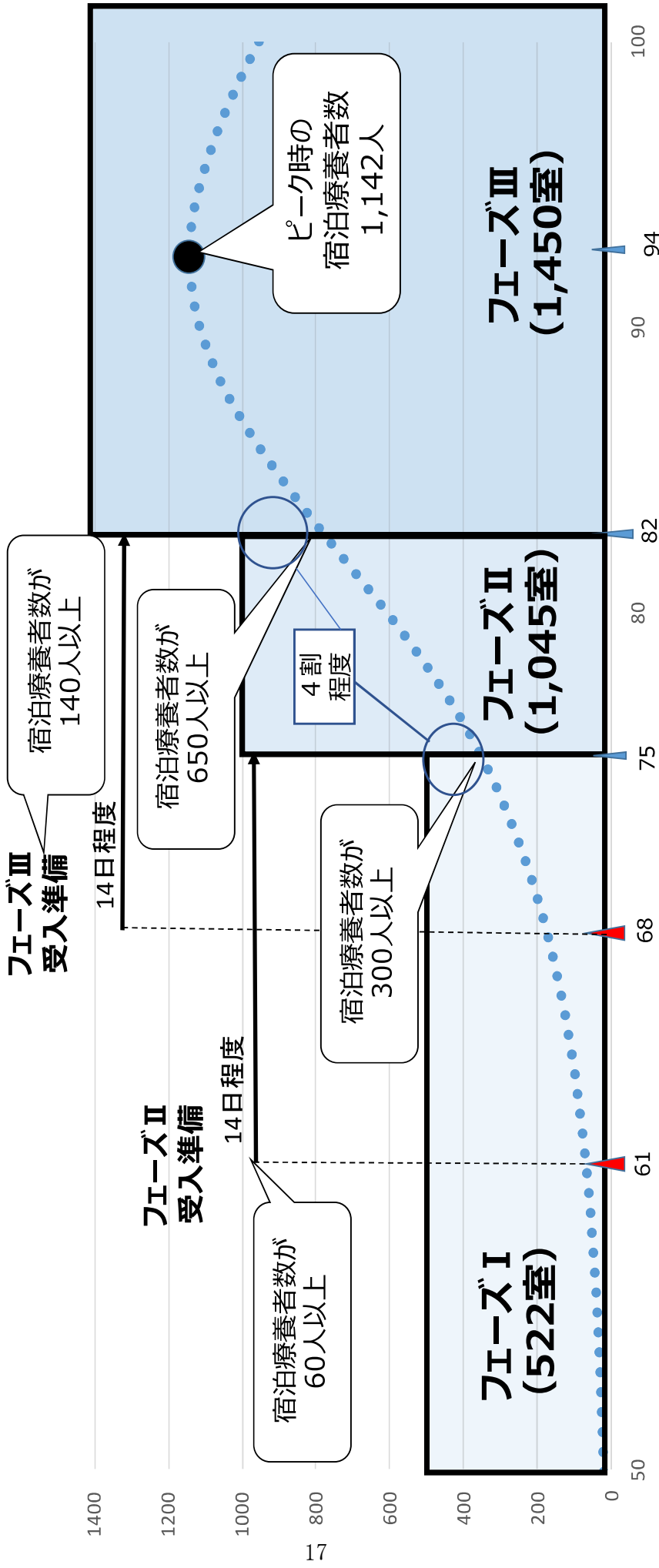
【ピーク時の入院患者数 1, 073人 うち重症者数155人】

病床数	フェーズ フェーズI (小康期)	フェーズII (拡大兆候期)	フェーズIII (拡大期)	フェーズIV (ピーク期)
病床数 合計	140	600	1,000	1,400
内 訳	重症	20	90	150
	その他	120	510	850

新たな病床確保計画



新たな宿泊療養施設の確保計画



※ 消毒・清掃を考慮し最大稼働率は80%と想定。

介護施設におけるクラスターの発生に備えた互助ネットワークについて

1 概要

特別養護老人ホームなどの入所施設においてクラスターが発生し、介護職員に感染が広がり入院や自宅待機等となった場合、介護職員が大幅に不足することとなり、介護サービスの継続が困難になるおそれがある。
 県ではこうした場合に備え、応援職員の派遣等に御協力いただける施設を相互応援施設として登録し、クラスター発生に備えた互助ネットワークを構築する。

2 募集フロー

クラスターが発生した施設に職員を派遣し、グリーンゾーン（清浄区）での介護業務の協力などをいただける施設を募集

* 応援職員による陽性患者や濃厚接触者への介護は想定していない。

3 応募方法

県ホームページ「さいたま介護ねっと」より応募
 （「埼玉 介護 ネット」で検索）

4 協カフロー

- ▶ クラスターが発生した施設は県に応援依頼
- ▶ 県は、近隣の施設を中心に応援を調整

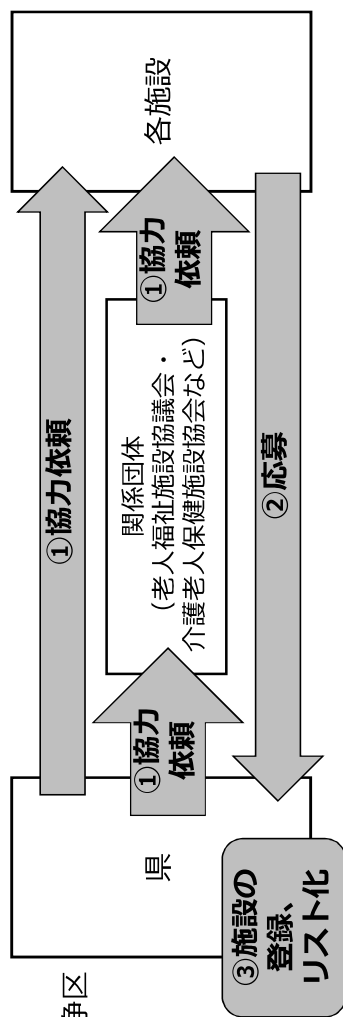
5 応援に要する経費

応援に協力した施設に対して、応援職員の危険手当、時間外勤務手当、出張旅費、宿泊費、衛生用品の購入などの経費を県が補助

6 登録施設数

104施設（令和2年7月21日現在）

＜募集フロー＞



＜協カフロー＞

